

埼玉県景気動向指数

令和8年(2026年)7月分の概要

令和8年9月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 7月のCIは、先行指数：112.7、一致指数：114.2、遅行指数：92.8となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、8か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、2.26ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.03ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.23ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、4か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.70ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.25ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	1.32
C3：県投資財出荷指数	1.05
C9：県耐久消費財出荷指数	0.40
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積（非居住用）	-1.25
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	-0.70
C8：県生産財出荷指数	-0.55
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.24
C1：県生産指数（製造工業）	-0.20
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	-0.10

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

